

# 学校だより たかみね

6月号

平成25年6月21日発行  
愛川町立高峰小学校  
愛川町三増767番地  
発行責任者 小島一浩(校長)  
電話 046-281-0389  
FAX 046-281-6151

## 学校教育目標 ともに学び ひびきあおう ～うごかそう ころとからだ～

6月の児童数 202人 (男子111人 女子91人)



「うちどく」してみませんか?  
～読書月間中です!～

図書部担当 平井しのぶ

今年度も読書月間が始まりました。11日と18日には教師による「出前お話会」が行われ、担任の先生ではない先生の読み聞かせを楽しく聞いていました。17日には、児童朝会で図書委員会による全校参加の「蛙の雨ごい」というお話会を実施しました。

高峰小学校の1日は、毎朝10分間の「朝の読書」で静かにスタートしています。「読書」は、行くことのできない世界を見たり、いつもはできないことができたりするような想像をふくらませる体験ができる素敵なことです。映像や音に囲まれすぎている子どもたちに、ぜひ、親しんで欲しいと思っています。



この機会に、ご家庭でも「うちどく(家で読書をする)」に取り組んでみませんか?親子で同じ本を読むとか、同じ時間にそれぞれの本を読むとか、本を読んであげたり読んでもらったり…。たまには映像の世界を離れて、ぜひ「想像の世界」に浸ってみてください。

### 学校評議員さんご紹介

学校経営・運営に対しまして、貴重なご意見をいただいております。今年度、委嘱させていただくことになっている4名の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

角田区長 沼田 晴好さん 学識経験者 平本 幸一さん  
高峰保育園長 渥美 敏子さん PTA会長 高橋 誠さん

### 主任児童委員・民生委員児童委員さんご紹介

保護者の皆様や子どもたちの悩み相談に応じて下さいます。今年度もよろしくお願いいたします。

山口由美子さん・岩満幸江さん  
馬場憲一さん・関根正弘さん・齊藤正江さん・佐々木郁郎さん  
岡本忠昭さん・小島武志さん・小島典子さん・今井四郎さん

### 園芸プロヂェクツトの準備 環境ふれあい委員会

高峰小学校は学校環境を大切にしています。子どもたちが落ち着いて学ぶことができるのも、こうした皆様のご活動のおかげです。今後ともよろしくお願いいたします。



## 7月の行事予定

- 1日(月) 朝会(委員会活動)
- 4日(火) クリーン活動
- 5日(金) クラブ活動
- 6日(土) 学びづくり講演会(13:30～)
- 8日(月) 給食費引き落とし日
- 9日(火) 代表委員会
- 12日(金) パレットイベント
- 13日(土) 応援隊カヌー教室
- 15日(月) 海の日・ノーテレビ・ノーゲームデー
- 16日(火) 給食終了 1の1折り紙教室1・2校時
- 17日(水) 1の2折り紙教室1・2校時 特3 下校11:45
- 18日(木) 特3 下校11:45
- 19日(金) 1学期終業式 下校11:35



### 5年キャンプ (15/22・23)

初めて「みんなで協力し楽しく最良の思い出をつくらう。」



《児童感想文から》(抜粋)

〔ディスクゴルフ〕

- ・投げるのを失敗したとき、いつも「キャーッ」とさげんでいました。
- ・とちゅうから上手になりました。

〔カレーづくり〕

- ・自然の中でみんなで食べるのもいいな。
- ・空気が通らないと、火が燃えにくいとわかりました。



- ・自分でカレーをつくり、米も一人でたけるようになったと思います。
- ・空気が通らないと、火が燃えにくいとわかりました。
- 〔キャンプファイヤー〕
- ・スタンツでいい演技ができ、達成感もありすっきりした。
- ・火の女神様がファイヤーの火をつけてくれました。
- 〔宿泊〕
- ・「しらかば3」は、まるで第2のわが家みたいでした。
- 〔全体〕
- ・仲間と支え合うことが大切。みんな支えられているということ。仲間と協力することが大切、と学びました。
- ・わたしはずかしがりやですが、キャンプで人とふれあえたのでよかったです。
- ・みんなが一人一人協力すれば何事も成功するんだな。

### 「みねっ子わくわく農園 田植え終了(6/4)



米作りのご協力を申し出て下さった地域の皆様はじめ、3、4年生保護者やPTA本部役員の皆様等々、多くの方々の力をいただいて、田植えが無事に終了いたしました。子どもたちにはとても新鮮な体験となったようです。ご協力に心より感謝申し上げます。今後のイネの成長を見守って下さいませよう願います。

#### 《3年生田植え感想文から》

ぼくは朝おきてとても田植えをわくわくしていました。わくわくで学校につくともっとわくわくしました。そしてころんでしまいました。ぼくはわくわくしていいたくありませんでした。

みんなの田んぼ「わくわくのうえん」につきました。すると、わくわくがだんだんときどきにかわっていきました。田んぼにはいるとそうぞういじょうにどろどろでした。ぼくはいっしゅんふるえました。目の前に3びきのかえるが「ゲロゲロ」といってぼくをみていました。そして、ゲンゴロウが足にくっついていました。



田うえがはじまりました。一つ一ついいいにうえていきました。すると、となりの子が「キヤー」とひめいをあげました。すると、たまごをしょった虫がいました。ぼくはおいはらうと足がはまってしまいました。なんとかぬけました。すると、ロープをはってれていた馬見塚先生が田んぼにおちてしまいました。ほかの友だちもおちておしりがどろだらけでした。そのとき、いっばさがる、と言われたときにかえるをふんづけた気がしました。でもわかりませんでした。田んぼにはいるんないき物がいるとかんしんしました。

#### 《4年生田植え川柳から》

- ・植えてたら 足がはまって どうしよう
- ・友だちと どろを投げ合い 楽しんだ
- ・田植えして 田んぼを出たら どろだらけ
- ・田植え終え 水路であらう つめたいな
- ・来年は 田んぼできない かなしいな

